

目標達成計画

作成日: 平成 22年 11月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者家族の協力を得ながら定期的な外出支援は行われているが、買い物や散歩などより日常的、継続的な外出支援を期待したい。	本人の希望を組み入れて対応したい。	体調を考慮しながら、希望に添えるよう心掛ける	3ヶ月
2	54	小物的なもので個別化がなされているが、窓のカーテンの色を変えたり、馴染みのものの持込などより一層個別化を図るための工夫に期待したい。	家族への負担の軽減を考えながら対応する	<ul style="list-style-type: none"> ・希望に沿って、家族に馴染みのものがあるかどうかを聞きながら行いたい ・家族の希望がない場合は無理強いをしない 	3ヶ月
3	11	定期的に勉強会や研修会が行われているが、リスキマネージメントの面からも、記録として残すような工夫を期待したい。幹部会議のようなホーム毎にケアに携わる人が自由に話し合える会議の場を設けることを期待したい。	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも意見が話し合える場を設ける ・勉強会の話し合いをする ・ケアプランの見直し時間の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の日時を決めておく ・自由に話し合える場を作る 	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月